

2017年度事業報告

(2017年4月1日から2018年3月31日まで)

1. 大同生命地域研究賞

(定款第4条第1号に該当)

大同生命地域研究賞は、地球的規模における地域の総合的研究の一層の発展を支援することを目的として、1986年に創設された。

本財団の設立目的である国際相互理解の向上にあたり、地域研究が指向する目的と基本において一致することから、この賞を設け、学会関係者の指導、協力を得て主宰してきた。

(1) 第32回 大同生命地域研究賞の贈呈

推薦書受付、選考委員会ならびに贈呈式の開催状況は以下のとおり。

1) 推薦書受付

- ①推薦委員数：74名(2017年3月末)
- ②推薦期間：2月22日～5月2日
- ③受付件数：34件(研究賞10件、奨励賞20件、特別賞4件)

2) 選考委員会

- ①開催日時：2017年5月22日(月)
- ②開催場所：クラブ関東
- ③出席委員：井上 真 氏(早稲田大学 人間科学学術院 教授)
印東 道子 氏(国立民族学博物館 教授)
臼杵 陽 氏(日本女子大学文学部 教授、同図書館長)
小長谷 有紀 氏(大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 理事)
島田 周平 氏(名古屋外国語大学 世界共生学部 教授)
- ④受賞者：以下のとおり。

○大同生命地域研究賞(副賞 300万円)

「アフロ・ユーラシア地域における栽培植物の起源・変異・伝播と食文化の解明への貢献」に対して

京都大学 名誉教授

阪本 寧男 氏

○大同生命地域研究奨励賞（副賞 100万円）

- ・「東南アジア上座仏教文化の地域間比較研究」に対して
津田塾大学 学芸学部国際関係学科 准教授 小島 敬裕 氏
- ・「南部アフリカのサンにおける社会化と社会変化に関する研究」
に対して
京都大学大学院 アジア・アフリカ地域研究研究科 准教授 高田 明 氏
- ・「中央アジア地域における社会主義後の政治、アイデンティティ、
社会の変容に関する研究」に対して
筑波大学 人文社会系 准教授 ティムール・ダダバエフ 氏

○大同生命地域研究特別賞（副賞 100万円）

「オセアニアにおける長年にわたる文化人類学的調査研究と
地域住民支援の功績」 に対して
中部大学 名誉教授 畑中 幸子 氏

3) 贈呈式

- ①開催日時：2017年7月21日（金）
- ②開催場所：クラブ関西
- ③参加人数：約80名

(2)大同生命地域研究賞フォーラムの開催

受賞者の研究成果の披露および賞の知名度の一層の向上等を兼ねた報道、出版関係者向けのセミナーを2012年から開催している。

2017年度は第32回の地域研究奨励賞の受賞者2名を講師に以下のとおり開催した。

[場所：大同生命大阪本社 会議室]

開催日	講師	テーマ
2017年 10月25日(水)	高田 明 氏	「子育ての自然誌：ナミビア北中部のクン・サン（ブッシュマン）の事例から」
2018年 2月 9日(金)	ティムール・ ダダバエフ 氏	「中央アジアの国際関係と日本への期待」

2. 翻訳出版

(定款第4条第2号に該当)

(1) アジア諸国の現代文芸作品の日本語翻訳出版

＜「アジアの現代文芸」シリーズ＞

当年度の発行図書は次のとおりである。これにより対象国は12カ国、出版点数は70点となった。

・No.69 インド ⑨

(書名) 『黄色い日傘の娘』

発表年 2001年

著者 ウダイ・プラカーシ (1952～)

訳者 石田 英明

・No.70 タイ ⑩

(書名) シーダーオールアン短編集『一粒のガラス』

発表年 1975年、ほか

著者 シーダーオールアン (1941～)

訳者 宇戸 優美子

※2作品とも紙とあわせて電子書籍で発刊。電子書籍の出版点数は、計48点となった。

【参考】Web サイト訪問数 (件)

	H25	H26	H27	H28	H29	1日平均
アジアの現代文芸	3,421	3,937	4,289	5,666	5,532	(15.2)
電子図書館	1,415	1,783	1,693	1,859	1,979	(5.4)

(2) アジア各国語への翻訳出版＜「ジャパニーズ・ミラーズ」シリーズ＞

当年度の発行図書は次のとおりである。これにより対象国は8カ国、出版点数は42点となった。

・No.41 ミャンマー語 ⑦

(書名) 『松下幸之助 ～光と夢をもとめつづけた90年～』

著者 岡本 文良 (PHP研究所 刊)

訳者 島岡アウン・チョー・ヘイン

・No.42 ベトナム語 ⑥

(書名) 『生きてるだけで100点満点』

著者 日野原 重明 (ダイヤモンド社 刊)

訳者 樋口 ホア

3. 教育支援

(定款第4条第4号に該当)

勉学環境に恵まれない東南アジアの生徒のために、次の支援を実施した。

① カンボジア：

3校（セレイ アムポウン小学校、アウ プライ中学校、クロス ボウ
スラ中学校）に図書を寄贈。

② ミャンマー：

3寺子屋（ピンレーブ、ナツマウツ、ミガダーウオン）に文房具（ノ
ート、鉛筆、ボールペン）を寄贈。

* 3寺子屋は当財団による建設校

③ ラ オ ス：

3校（ポンサヌイ小学校、ポンソン小学校、ポンサアート小学校）に
図書を寄贈。

以 上

「附属明細書」について

2017年度の事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当する事項はありません。

以 上